

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100316		農業後継者育成確保推進事業		担当部課	部課コード	100300	2998-9158
事業コード		100316		農業後継者育成確保推進事業		農業振興課			
開始年度		昭和 58 年度		終了年度		年度			
グループ		振興グループ							
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市農業振興総合対策要綱 農業後継者育成確保推進事業実施要領							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	経営基盤の強化		
事業開始の背景	農業従事者の減少、高齢化に伴い農業後継者及び担い手の確保・育成が重要課題であることから開始した。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 次代を担う優れた農業後継者及び担い手の確保								
	対象(誰を、何を対象としているのか) 市民、新規就農者、農業青年者								
			対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人		
					平成 27 年度	343,067	人		
事業の具体的な内容及び実施方法 所沢市農業後継者対策連絡会の事業の一環として、市内農家へボランティアによる援農活動を中心とした農業ボランティア養成講座の開催、農産物収穫体験、農業後継者に対する結婚相談事業などを実施している。									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			530	530	530			
	決算 (見込み含む)			530	530				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	0.35 人	3,052	0.20 人	1,732				
	事業費合計			3,582	2,262				
財源内訳	一般財源			3,582	2,262	530			
国・県支出金									
その他()									
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	研修・交流会	参加人数	人	0	48	40	40	
		農業サポーター制度	参加人数	人	24	28	25	30	
農業青年とのふれあいイベント数		実施回数	回	1	2	2	2		
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	農業青年とのふれあいイベント	参加人数	人	目標値	50	50	50	60
				実績	30	44	<input checked="" type="checkbox"/> 実績を拡大図る <input type="checkbox"/> 実績を縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	60	88	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	会員の年齢の異なる「農業後継者協議会」と「4Hクラブ」の2つの団体で開催時期を分け、年2回の開催としたことで、参加人数が増加した。				農業青年への周知・動機づけが不十分であった。また、農業青年と女性の参加人数を同数としたことで、数名の女性の参加をお断りした。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	農業者の高齢化が進む中で、本市の農業を振興していくためにも、担い手の確保は重要な事業であるため。			
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		担い手不足の解消に向けた事業を効果的に実施するため。			
評価	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
		農業サポーター制度については、農業者とボランティアのマッチングが終了し、活動を開始している。ふれあいイベントについては、各団体の担当者と協議し、11月と2月の開催を目指し、周知活動やより詳細な打合せを行っている。			周知方法の拡充などにより、一般女性の参加を促していく。また、本市の農業を振興するためにも農業後継者の育成・確保について関係団体との連携強化や啓発活動などを進めていく。				
評価日	H28.8.5		評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一					
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	